

自治体名 アンケート内容	出雲市 (Ⅳ-1) 174,731人	類似団体(産業別就業人口の比率が同じ団体から抽出) Ⅳ-1:人口15万人以上 Ⅲ-1:人口10万人以上15万人未満					他 県	
		東京都 東村山市 (Ⅳ-1) 151,412人	千葉県 佐倉市 (Ⅳ-1) 177,601人	京都府 宇治市 (Ⅳ-1) 190,856人	岡山県 津山市 (Ⅲ-1) 104,717人	広島県 廿日市市 (Ⅲ-1) 117,312人	鳥取県	山口県
調査の目的	「いきいき子どもプラン」の概要と市の子育て支援の取組みをまとめたハンドブックの配布にあわせ、今後の子ども・子育て支援を進めていく上での参考とするために実施	市民の結婚・出産・子育てに対する意向を調査し、総合戦略を策定するための重要な基礎資料として活用することを目的に実施	結婚・出産・子育てに関する意識・希望等の把握	市民の結婚・出産・子育てに関する考え方を把握し、宇治での結婚・出産・子育てを促すための方策を検討する際の資料とするため	「津山市総合戦略」で、子どもを産み、育てやすい環境づくりに向けた取組みを進めるにあたり、出産・子育ての現状を把握するために実施	結婚や出産、子育て、定住・移住などへの率直な思いや意識について、幅広く市民の意見を調査し、今後の施策立案や実施に役立てることを目的に実施	少子化・子育て支援対策に対する要望や子育てに対する意識等を把握し、より充実した少子化、子育て支援施策を検討するための参考にする	子ども・子育て支援法及び子育て文化創造条例に基づく、新たな計画の策定(H27～31)に向けた基礎資料とするため
調査票配布先	認可保育所、幼稚園、認定子ども園、認定保育所、及び放課後児童クラブ利用児童の保護者 他	市内に在住する満18歳以上50歳未満の男女個人	満18歳以上49歳以下の市民	市内在住の20～49歳の男女	市内の保育園(所)、幼稚園に子どもが通っている保護者	満18歳以上40歳未満の市民	県内に居住する20歳以上49歳以下の男女	県内に居住する20歳以上50歳未満の男女
調査期間	平成27年6月～平成28年2月	平成27年7月～8月	平成27年6月～7月	平成27年6月～7月	平成27年5月～6月	平成27年7月～8月	平成25年11月～12月	平成25年11月～12月
調査票配布数・回収数	(配布数)9,950部 (配置数)6,050部 計 16,000部 (回収数)1,361部	(配布数)2,000人 (回収数)640人	(配布数)3,000人 (回収数)914人	(配布数)1,500人 (回収数)380人	(配布数)3,575人 (回収数)1,760人	(配布数)4,000人 (回収数)979人	(配布数)3,000人 (回収数)756人	(配布数)3,000人 男女各1,500人 (回収数)1,111人
現在の子どもの人数	① 2人 43.7% ② 1人 26.8% ③ 3人 24.2% ④ 4人 3.8% ⑤ 5人以上 1.2% ⑥ 0人 0.4%	(既婚者のみの集計) ① 2人 35.3% ② 1人 32.6% ③ 0人 19.2% ④ 3人 12.9% ⑤ 4人以上 0.0%	実際の子どもの数の平均 1.19人 うち、女性のみの子どもの数の平均 1.69人	① 0人 43.4% ② 2人 28.7% ③ 1人 14.7% ④ 3人 8.9% ⑤ 4人以上 1.1%	① 2人 47.0% ② 3人 25.1% ③ 1人 21.7% ④ 4人 5.0% ⑤ 5人以上 1.2%	① 0人 49.0% ② 2人 24.7% ③ 1人 13.7% ④ 3人 8.3% ⑤ 4人以上 1.2%		① 2人 45.3% ② 1人 19.1% ③ 3人 18.3% ④ 0人 13.4% ⑤ 4人 3.0%
実際にもった(もつつもりの)子どもの人数	① 2人 47.7% ② 3人 38.3% ③ 1人 6.7% ④ 4人 5.8% ⑤ 5人以上 1.6%				① 2人 52.3% ② 3人 29.6% ③ 1人 10.7% ④ 4人 4.0% ⑤ 5人以上 1.3%		① 2人 46.9% ② 3人 29.8% ③ 1人 11.8% ④ 4人 3.9% ⑤ 0人 1.4%	
理想とする子どもの人数	① 3人 57.3% ② 2人 32.3% ③ 4人 6.1% ④ 5人以上 2.3% ⑤ 1人 1.9%	① 2人 48.3% ② 3人 30.9% ③ 0人 8.4% ④ 1人 3.8% ⑤ 多ければ多いほど 3.1%	理想の子どもの数の平均 2.38人 うち、女性のみの子どもの数の平均 2.49人	① 2人 45.5% ② 3人 33.2% ③ 0人 6.6% ④ 1人 6.1% ⑤ 4人 3.2%	① 3人 54.8% ② 2人 33.8% ③ 4人 6.4% ④ 5人以上 2.0% ⑤ 1人 1.3%	① 2人 54.0% ② 3人 30.5% ③ 1人 5.9% ④ 0人 4.2% ⑤ 4人以上 3.6%	① 3人 56.2% ② 2人 33.7% ③ 4人 4.5% ④ 1人 2.6% ⑤ 5人以上 1.8%	① 2人 45.4% ② 3人 42.5% ③ 4人 4.9% ④ 1人 2.4% ⑤ 5人以上 1.7%
実際にもった(もつつもりの)子どもの人数と、理想の人数の差	① 同数 59.2% ② 1人少ない 28.8% ③ 1人多い 6.5% ④ 2人少ない 3.2% ⑤ 2人多い 1.8%	(もちたい人のみの集計) ① 少ない 58.9% ② 同数 22.3% ③ 多い 1.8% ④ 無回答 17.0%				① 同数 41.7% ② 少ない 32.5% ③ わからない 19.9% ④ 多い 2.1% ⑤ 無回答 3.8%		
子どもの人数が理想の人数より少ない理由	①経済的負担が大きい ②仕事との両立が難しい ③精神的・肉体的負担が大きい ④不妊・健康上の理由 ⑤高齢での出産のため	①子育てや教育にお金がかかる ②不妊・健康上の理由 ③まだ結婚していない ④仕事に差し支えるから ⑤高齢での出産のため	①子育てや教育にお金がかかる ②不妊・健康上の理由 ③仕事に差し支えるから ④高齢での出産のため ⑤心理的・肉体的負担	理想の数の子どもを持つために必要なこと ①配偶者の理解 ②保育所等の預けられる環境が安価で確実に確保できる ③収入の増加 ④親族の支援	もっと産みたいと思えるようになるための条件 ①経済的負担の軽減 ②職場の子育てに対する理解 ③安定的に働ける事 ④家事育児の公的支援充実	①教育にお金がかかる ②出産や育児にお金がかかる ③仕事との両立が難しい ④健康・年齢等の理由から妊娠・出産が難しい ⑤育児が精神的・肉体的に大変	①経済的負担が大きい ②高齢での出産が不安 ③精神的・肉体的負担が大きい ④仕事との両立が難しい ⑤不妊・健康上の理由	①経済的負担が大きい ②高齢での出産が不安 ③不妊・健康上の理由 ④教育にお金がかかる ⑤精神的・肉体的負担が大きい
子育て費用の中で、特に負担と感ずるもの	①就学前の保育費用 ②大学等の高等教育費 ③食費・被服費等 ④塾や習い事の費用 ⑤医療にかかる費用				①就学前の保育費用 ②大学等の高等教育費 ③食費・被服費等 ④塾や習い事の費用 ⑤住宅に係る費用		①大学等の高等教育費 ②塾や習い事の費用 ③就学前の保育費用 ④小中高等学校の教育費 ⑤大学の時期の衣食住費	①大学等の高等教育費 ②塾や習い事の費用 ③就学前の保育費用 ④食費・被服費等 ⑤医療にかかる費用
利用したことがある子育て支援制度等	①保育所(通常保育) ②子育て支援センター ③保育所(延長保育) ④保育所(一時保育) ⑤幼稚園		①産前・産後休業制度 ②育児休業制度(妻) ③認可保育所 ④保育所・幼稚園の一時預かり			①保育園等の保育施設 ②産前・産後休暇制度 ③育児休業制度 ④医療・保険に関する支援 ⑤保育園・幼稚園等の一時預かり	(地域子育て支援サービスに限定) ①延長保育 ②放課後児童クラブ ③地域子育て支援センター ④一時保育 ⑤児童館	
今後利用したい制度	①放課後児童クラブ 473件 ②保育所(通常保育) 344件 ③放課後子ども教室 304件 ④保育所(延長保育) 266件 ⑤病児・病後児保育 250件 (全体の意見数:3,012件)							①放課後児童クラブ ②児童館・児童センター ③保育所(通常保育) ④幼稚園 ⑤病児・病後児保育
今後、充実してほしい・必要だと思う施策	①乳幼児医療費・保育料負担軽減 ②ワークライフバランスの考えの普及 ③児童クラブ・子ども教室の拡充 ④保育所待機児童の解消 ⑤就労支援の充実		①延長保育・休日保育等の充実 ②病児・病後児保育等の充実 ③放課後児童健全育成のためのサービス充実 ④子どもを遊ばせる場・機会の提供 ⑤親のリフレッシュの場・機会の提供	①教育にかかる負担の軽減 ②学校等の教育環境が安心できること ③仕事と両立ができること ④医療に係る負担軽減 ⑤安全に遊ばせる環境があること		①保育料・教育費等の負担軽減 ②延長保育・病児保育が可能な保育施設の拡充 ③医療費補助や扶養控除等 ④企業の子育て支援制度に対する支援	仕事と子育て両立に向けた施策 ①保育の充実 ②企業(事業所)への働きかけ ③強制力のある制度改正 ④企業(事業所)への財政支援 ⑤父親の子育て参加の促進	①乳幼児医療費・保育料負担軽減 ②仕事と両立できる職場づくり ③妊産婦・不妊治療への支援 ④保育施設の整備 ⑤教育費に対する支援
自由意見(問題点・改善点)	①保育所 第3子以降無料化 195件 ②小学生以降の医療費軽減 187件 ③保育所 保育料の軽減 61件 ④企業の理解、雇用環境充実 54件 (全体の意見数:752件)					①医療費負担の軽減 24件 ②保育サービスの充実・待機児童解消 16件 ③医療施設の確保・充実 12件 ④保育園の料金 (全体:240件)		①乳幼児医療費助成制度対象の拡大 ②少子化対策等施策のアピール不足 ③子育てに関する企業等の理解・支援 ④仕事と両立できる社会制度の確立 ⑤相談窓口・コミュニティの整備